

## 日本性科学会雑誌 投稿規定

1. 本誌への投稿は、原則として本会会員のものに限る。
2. 原稿は、本会の目的に関係のある原著、総説、臨床報告、内外文献紹介、学術記事、その他で、未発表のものに限る。
3. 原稿は、Word ソフトをなるべく使用する。和文原稿は、A4 版横書き、フォントは MS 明朝体、英数字は Century で半角、10.5 ポイント、横 40 字、縦 30 行とし、英文原稿は、A4 版、ダブルスペースで、1 頁につき横 60 字、縦 30 行以内とする。
4. 下の余白にはページ数、「文書のレイアウト」機能で左余白には行番号（連続番号）を入れる。
5. 論文の長さは、原著および総説の場合、刷り上がりで 10 頁以内(図表を含み、表題、所属、著者名、連絡先を除いて、およそ和文 400 字詰め原稿用紙 30 枚以内)とし、臨床報告及びその他は刷り上がりで 4 頁以内とする。
6. 図、表、写真は、図 1、表 1 のように順番を付し、文中に挿入位置を明示する。図表はモノクロ印刷で判明できるもので、なるべく鮮明なもの（解像度 300dpi 以上）とする。図の題名は下方に、表の題名は上方に簡潔に記す。すべての図表を 1 ページに 1 つ掲載し、PDF ファイルで提出する。また作成に使用した編集可能な形式のデータも提出する。
7. 原著、臨床報告などの記述の順序は以下を原則とする 和文原稿では表題、所属、著署名（以上英文を併記し姓名は TAMADA Hanako のように記述 する）、和文抄録（500 字以内）、英文抄録（200 語以内）、内容を示す英語の keywords（3～5 個）、緒言、方法、結果、考察、結論、文献とする。英文原稿は、和文原稿の記述に準じ、Abstract（200 語以内）、Keywords（3～5 個）、Introduction, Methods, Results, Discussion, Conclusions, References に分けて記述し、和文抄録（500 字以内）を添付する。英文抄録および英文原稿については、「英語母国語者のチェックを証明する書類」を PDF ファイルで提出する。なお、臨床報告およびその他の論文については、抄録と 英文抄録は必要としない。
8. 単位は meter-kilogram-second (mks) 単位とし、和文原稿用紙の数値は算用数字を用いる。英語の綴りは米国式とし、本文中に略語を使用する場合は、その単語を最初に用いる箇所で、原語を記載の上（ ）内に略語を併記する。
9. 文献の書き方は次の形式による。

本文中には、文献の出所順にその部位の右肩に文献番号 1) 2) 3) をつける。

  - a.各文献は出所順に 1), 2), 3) の番号を付し、文末に一括記載する。
  - b.和文雑誌は公式の略称を用い、欧文雑誌名は Index Medicus の略称に従う。
  - c.著者名は、3 名以下の場合全員、4 名以上の場合 3 人目まで書き、後は英文雑誌の場合は「et al」、和文雑誌の場合は「他」とする。
  - d.文献の書き方は、雑誌の場合は著者氏名:論文題名.雑誌名(類似の誌名のあるときは発行 地)巻:頁-頁、西暦年号の順に、単行本の場合は著者誌名:書名.発行所名、発行地、発行年 次.の順に、単行本の中の論文については、著者誌名:論文題名.編者または監修者名:書名.発行所名、発行地、頁-頁、発行年次.などとする。インターネットの場合:著者名.資料名、 サイト名、アップデート 年.URL(資料の検索年月日)とする。

記載例:

- 1) Diamond M, Sigmundson HK: Sex reassignment et birth: long term review and clinical implications. Arch Pediatr Adolesc Med 151:298-304, 1997.

- 2) 日本精神神経学会性同一性障害に関する特別委員会:性同一性障害に関する答申と提言:精 神経誌.99:553-540, 1997.
- 3) Kaplan H: Sexual Aversion: Sexual Phobias and Panic Disorder. Brunner/Mazel, New York, 1987.
- 4) 阿部輝夫:セックス・カウンセリング.小学館, 東京, 1997.
- 5) 大川玲子:女性の性反応.日本性科学会監修:セックス・カウンセリング入門改訂第 2 版.金原出版, 東京, 33-35, 2005.
- 6) 厚生労働省.国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部:医薬品安全性情報 Vol.12No.17(2014/08/14).  
<http://www.nihs.go.jp/dig/sireport/weekly12/17140814.pdf>(2020 年 8 月 10 日検索)
10. 論文の採否は, 査読を経て編集委員会で決定する。査読者は編集委員会が委嘱する。掲載は原則として採用順とする。
11. 印刷の初校は著者が行う。ただし, 校正は字句の修正にとどめる。その他の校正は編集委員会が行うものとする。
12. 掲載料は刷り上がり 10 頁まで無料とし, それを超えるものおよび写真に関する費用は著者実費負担とする場合がある。別刷りを希望する場合は有料とする。
13. 投稿は原則電子メールへの添付により行う。投稿に際しては以下のものを提出する。
  - ①本文原稿 (表題, 所属, 著者名, 謝辞, 連絡先の記載を含むもの)
  - ②本文原稿 (査読用): 投稿者の匿名性保持のため著者が特定される氏名や所属, 倫理審査委員会名称 (承認番号), 謝辞, 利益相反等の記載箇所は伏せ字にした原稿記載例:

「本研究は, ●●大学の研究倫理審査委員会 (承認番号●—●) の承認を得てから研究を開始した。」

  - ③所定の学術論文投稿倫理規程誓約書, 利益相反自己申告書に署名捺印し, PDF ファイルとしたもの。
  - ④英文抄録または英文原稿の「英語母国語者のチェックを証明する書類」の PDF ファイル
  - ⑤論文採択後は速やかに, 表題 (和文・英文タイトル及び著者名, 所属機関を明記), 本文原稿 (入稿用: 本文伏せ字部分を明記) と図表ファイルを電子メールへ添付し提出する。
14. 本誌に掲載された論文の著作権(コピーライト)は日本性科学会に帰属するものとする。
15. 投稿先は下記メールアドレスとする  
日本性科学会事務局: [office@sexology.jp](mailto:office@sexology.jp)

日本性科学会雑誌編集委員会  
編集委員長 中塚 幹也  
責任編集委員  
早乙女智子  
今井 伸  
佐藤 正美  
田中 奈美  
奥村 敬子  
西 佳子

2023 年 4 月改定

日本性科学会  
学術論文投稿及び学会発表倫理規程誓約書

下線部に必要事項を記入後、投稿論文及び発表（抄録）に添付して送付すること。

題名： \_\_\_\_\_

著者： \_\_\_\_\_

以下の通り申告いたします（該当する箇所の□に✓を入れてください）

- ☐ 本論文あるいは発表内容は他の学会や雑誌等で未発表である。
- ☐ 本論文あるいは発表は「人を対象とする医学系研究」に該当する。
- ☐ 特定の施設名称や個人情報には匿名化している。
- ☐ ヘルシンキ宣言、文部科学省・厚生労働省「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」、日本性科学会、その他の関連学会の倫理指針及び個人情報保護法を遵守している。
- ☐ 本論文の投稿は共同執筆者（共同研究者）の了解を得ている。
- ☐ 本論文では他者の論文や他者の発表の文書や図表などを用いる場合、その引用を明記している。
- ☐ 診療に関する発表は関連する医療専門職（有資格者）の指導及び確認を得ている。
- ☐ 本論文の倫理的事項に関しては、倫理的配慮が行われていることを本文中に明記する（所属する施設の倫理委員会の承認を得ていることが望ましい）。

倫理委員会名： \_\_\_\_\_ 承認： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

（倫理委員会での承認が必要のない場合は記入されなくて結構ですが、編集委員会・倫理委員会で問題点が指摘された場合には、お問い合わせをさせていただくことがあります。）

- ☐ 本論文の著者は、研究の着想および設計，データ収集，分析の実施と解釈に貢献し，すべての著者は論文作成に関わり，最終原稿を読み，承認している。

本論文が採択された場合は、その著作権を日本性科学会に移譲することに同意いたします。

上記内容に相違のないことを誓います。

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

論文・発表筆頭者署名： \_\_\_\_\_

日本性科学会雑誌  
利益相反自己申告書

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

投稿論文の研究に関して、以下の利益相反の有無について記載してください。

氏名：\_\_\_\_\_

所属：\_\_\_\_\_

	金額（年間）	該当の 状況	企業・組織・団体等 （該当のある場合）
役員・顧問職への就任	100 万円超	有・無	
株式	利益 100 万円超／ 全株式の 5 %超	有・無	
日当・講演料・座長料など	50 万円超	有・無	
原稿料	50 万円超	有・無	
研究費・助成金	100 万円超	有・無	
奨学寄付金	100 万円超	有・無	
旅費・贈答品等	5 万円越	有・無	